労働基本調査まとまる
～2986事業所が回答～

週休2日制実施	37.7%
定年制採用	56.5%
週所定労働時間	45.2h

常用労働者を五人以上雇用している市内の事業所（一部産業を除く）について、市が昨年七月から八月にかけて実施した「労働基本調査」の結果（速報）がさきごろまとまりました。

これは、市内における事業所の労働条件等の実態を明らかにし、今後の経営や労働関係の合理化、安定化に役立てて頂くとともに、労働行政推進の基礎資料とするため、昭和五十四年度に続いて行われたものです。

調査によると、回答事業所の三七・七%が週休二日制を実施、また五六・五%に当たる一六八八事業所が定年年齢を定めている――などがわかりました。

市では、この調査の詳しい報告書を作成中ですが、調査項目のうち、以下に賃金、労働時間、休日、定年制、障害者雇用について、その概要を紹介します。

休日

年間休日日数の平均は七六・六日で、前回調査時より一・七日多くなっています。これは週休二日制（五・四%増）、夏季休暇（一七・〇%増）を実施する事業所が増加したことによるものと考えられます。

産業別では、金融・保険業八八・〇日、卸売業・小売業七九・六日の順に多くなっています。

規模別では、規模が大きくなるほど日数は多くなっており、その差は二四・七日です。

しかし、産業間、規模間ともその差は前回調査時より三日縮少され、特に百人未満の事業所の休日が増加しています。

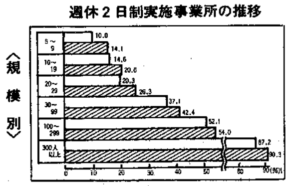
週休二日制

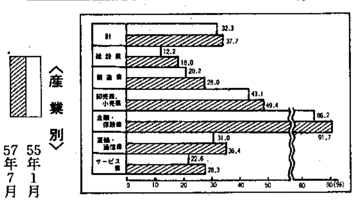
週休二日制を何らかの形で実施している事業所は一一二六事業所（三七・七%）で、前回調査より五・四%増加しています。

規模別では、規模が大きくなるほど実施事業所の割合が高くなっています。

前回調査に比較して、産業別では製造業、卸売業、小売業が、規模別では百人未満の事業所の実施率の伸びが大きくなっています。

週休2日制実施事業所の推移





労働時間

一週間の所定労働時間は平均四五・二時間で、前回調査時より〇・四時間短縮。

産業別では、金融・保険業が四〇・〇時間と最も少なく、他の産業とは依然として大きな差があります。

規模別では、規模が大きくなるに従いほぼ少なくなっており、これは週休二日制の実施率が高まったことによるものと考えられます。

賃金

五十七年七月分の常用労働者一人平均所定内賃金は一八一四二一円（平均年齢三六・二歳、平均勤続年数九・三年）。男女別では男子を一〇〇とした場合、女子は五八・六となり、前回調査（五七・五）よりわずかに男女間格差が縮少されました。

産業別では、金融・保険業が二二八七六八円（平均年齢三三・六歳、平均勤続年数十一・三年）と最も高く、次いで建設業、運輸・通信業の順。

規模別では十人未満の事業所で低く、三百人以上の事業所で高くなっています。男女間格差については産業、規模による差はほとんど見られませんでした。

障害者雇用

障害者の雇用が進まない理由として十三項目をあげ、事業所の考え方について調査しました。その主なものは――

▽障害者に向く仕事がない　78.4%
▽能率面に不安がある　47.5%
▽施設の整備費用に負担がかかる　25.5%

以上のことから、官民一体となった職種の開発や障害者に対し職業訓練を行う施設の必要が推測されます。

調査基準日　五十七年七月三十一日
調査対象事業所　五八〇六
回答事業所　二九八六（常用労働者九〇七五一人分）（鉱業七、建設業六三五、製造業四四三、卸売業・小売業一二六八、金融・保険業一〇八、運輸・通信業一五一、サービス業三七四）
回答率　五一・四%（郵送回答）

定年制

五六・五%に当たる一六八八事業所で定年年齢を定めています。前回調査の時より四・九%増加しています。

産業別では、製造業、卸売業、小売業が、規模別では、三十人未満の事業所での制定率の伸びが大きくなっています。

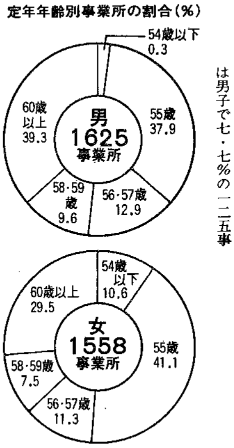
五十五年二月以降に、定年年齢の延長を実施した事業所は男子で一一・六%、女子で一三・五%でした。

定年年齢五十八歳以上の事業所は前回調査より男子で四・五%増加、女子で五・七%増加。さらに六十歳以上では男子で五・〇%増加、女子で五・八%増加しています。

今回の調査では、六十歳以上の男子の定年年齢の割合が五十五歳以下の割合を超えたのが目立っています。

なお、昭和六十年までに定年年齢延長計画のある事業所は男子で七・七%の一二五事業所、女子では七・二%の一一二事業所となっています。

定年年齢別事業所の割合(%)



なんの広場

ドクターカーの常設を

小暮　政家（東堀前五、70歳）

いつ、だれが、どこで厄介になるか分からない救急医療の仕事に情熱を傾け、その重要性を激しく訴えている斉藤英彦氏（元新潟中央病院長）の存在を五十六年十二月の新聞報道で知りました。

その中で、氏は四年間のアメリカ留学で救急医療の重要性と二十四時間機能の実態をつぶさに体験され、体制的にも優れた医療活動が発揮できる事実を語っておられました。

日ならずして、五十七年一月の新聞に「救急車で搬送中の患者やケガ人の死亡を極力少なくするため、自治省、消防庁は五十八年度から医師が乗った救急車（ドクターカー）を消防機関に導入推進する方針を決めた」という記事が掲載されました。この報道は当時の明るいニュースとして今でも記憶しています。

当初の予定では、全国に先駆け、宇都宮市と松本市の消防本部に配備されるというもので、そのうち新潟にもと期待される内容でした。

救急医療問題は即人命に関わる問題だけに、ドクターカーの早急な実施を望むものですが、その後の動きについてお尋ねしたいと思います。

新潟市から

ドクターカーとは、医師が同乗し車内で緊急の手術等や治療が行えるよう装備された車両をいいます。

これは、専門医が常時確保されて初めて効果が期待できるものです。

五十七年六月から宇都宮市、松本市でドクターカーが実験的に運用されていますが、現在のところ医師が二十四時間体制で消防本部に常駐しているものではなく、救急事故の状況によりそのつど病院等へ行き、医師を同乗した上で現場へ向かっています。

新潟市の救急車はドクターカーと装備を異にしていますが、被救護者の病状等により医師の必要がある場合は医師の同乗をお願いして救命に努めています。

将来、ドクターカーを導入することが理想と思われますが、現状では専門医を常時確保し運用することは極めて困難です。当面は救命救急センターの設置が急務と考えています。

（担当　消防局）

新潟市高等職業訓練校生徒募集

訓練日数　週三日～五日
訓練時間　午後六時十五分～九時十分
願書締め切り　四月三十日
申し込み・問い合わせ　新潟市高等職業訓練校（鐙西一―十一―一、☎44―四九〇二）へ※同校は今秋、藤見町二番一〇一へ移転予定。

訓練科目		期間	定員	入校時期(予定)	入校資格
養成訓練課程	板金科、洋服科、建築科、塗装科	3年	各30名	5.10	訓練該当職種の事業所の事業主または従業員であれば年齢、学歴、性別は問いません。
	電気工事科	2年	30名	5.10	
向上訓練課程	建築製図科	1年	30名	5.10	養成訓練課程修了者、2級建築士受検資格者
	高圧工事科	9カ月	30名	4.21	養成訓練課程修了者、電気工事士免許所有者
	経理事務科	1年	60名	5.10	18歳以上の者で学歴、性別は問いません。
2級技能士課程	塗装科	6カ月	20名	5.10	2級技能検定受検資格者

共立高等職業訓練校生徒募集

入校資格　該当職種の従業員または自営者で、技能向上を目指す人、および独立営業を望む人。（学歴、年齢不問）
願書締め切り　四月十日
申し込み・問い合わせ　共立高等職業訓練校（西堀通五、☎22―七〇一〇）へ

訓練科目		期間	定員	訓練日、時間
養成訓練課程	和裁科	2年	20名	火、木曜日 午前9時半～正午
	洋裁科	2年	20名	午後6時20分～8時50分
	手編科	6カ月	20名	月、水曜日 午前9時半～正午

入校日　4月16日

定期外(業態者)結核健康診断

月日	会場	時間
3月7日	東保健所	午前9時半～正午
3月8日		午後1時～3時
3月9日	石山地区保健センター	午後1時半～3時
3月16日	鳥屋野地区保健センター	
3月23日	北地区保健センター	
3月4日	西地区保健センター	午前10時～正午 午後1時～3時
3月7日	西保健所	午前9時半～正午
3月8日		午後1時～3時
3月11日	坂井輪地区保健センター	午前10時～正午

対象　理容業、美容業、クリーニング業に従事する人で昭和57年度中にまだ胸部X線撮影を受けていない人、および受診を希望する人
問い合わせ　東・西保健所へ
※受診券は各会場に用意してあります。東保健所会場は駐車場がありませんのでお車はご遠慮下さい。

3歳児検診

対象　54年9月生まれ
受付時間　午後1時～2時
持参品　母子手帳、尿（容器は東西保健所、各地区保健センター、市民課窓口0番、各地区事務所、連絡所にありますのであらかじめ取りにおいで下さい）

〈東保健所会場〉

月日	対象校区
3・8	山の下、桃山、東山の下、下山、酒屋、割野
3・22	竹尾、木戸、牡丹山、大形
3・29	万代、南万代、長嶺、沼垂、曽野木、東曽野木、笹口

〈西保健所会場〉

月日	対象校区
3・10	小針、浜浦、白山、鏡渕、大畑、舟照、湊
3・17	青山、有明台、関屋、礎、新潟、入舟、栄、東青山

※3月17日は手話奉仕員が派遣されていますので校区にかかわらずおいで下さい

〈坂井輪地区保健センター会場〉

月日	対象校区
3・24	坂井東、坂井輪、新通、五十嵐、真砂

「永久歯」むし歯予防教室

月日	時間	会場
3・5	午後1時～3時半	西保健所
3・12	(受け付けは1時～1時半)	坂井輪地区保健センター

対象　保育園・幼稚園の年長児と保護者
内容　歯みがきの練習、歯の検診、むし歯予防の話　**定員**　各30人（先着順）
持参品　親と子それぞれの歯ブラシ、コップ、手鏡、母子手帳
申し込み　電話で各会場へ

風しん抗体価検査

日時　3月8日午前9時～10時
会場　東・西保健所
対象　高校生以上の女子（妊婦を除く）
料金　720円
申し込み　電話で東・西保健所へ

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場
2・28	午前10時～午後4時	新潟運転所（花園1）
3・3	午前9時～午後3時	新潟高等職業訓練校（鐙西1）
3・4	午前9時半～正午	内野上新町自治会館（上新町）
3・4	午後1時半～3時半	BSN新潟放送（川岸町3）
3・5	午前10時～午後4時	ダイエー新潟店前（万代1）

※正午から午後1時までは受け付けを休みます

薬に関する消費者講座

日時　3月3・9・17・25・31日、午前10時半～11時半
会場　東保健所
対象　東新潟地区にお住まいの方
内容　薬と健康、質問コーナー
講師　薬剤師（薬事衛生指導員）
受け付け　当日直接会場へ
問い合わせ　東保健所へ